



未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場

〔おおいたの重要な自然共生地域〕

項目	基礎情報
市町村名	大分市
地域名等	柞原八幡宮の社叢(ゆすはらはちまんぐうのしゃそう)
特徴	山地・森林に見られる貴重な生態系・生物群集
生物情報	<p>低地の常緑樹林・極相 特別保護樹林(スギ、ヒノキ、クス、モミジ) 楼門手前参道の左側(西側)にご神木のクスノキがある。国指定天然記念物。幹周りの大きさ18.5mで県内では最大の大きさ。クスノキでは全国第七位、全樹種を通じて第8位。(1991年環境庁調べ) 楼門の手前右側(東側)に県指定の特別保護樹木のホルトノキもある。目通り周囲の大きさ500cm。参道の両側にスギ並木が続くが、300cm以上の巨木は9本。最大のもの581cm。 神殿背後から東側の裏参道に接する社叢は、イチイガシ・コジイ・スダジイの群叢。クスノキ・イタジイ・イスノキ・カゴノキ・アラカシ・タブノキ・ムクノキ・ナナメノキ・モチノキ・ヤブツバキなども混生する。暖帯林固有の林相で「鎮守の森」の典型。後継クスノキの大きさは615cm。コジイ、イチイガシの最大は400cmと335cm。林縁に300cmのモミの巨樹がみられるが、イチヨウ、スギなどとともに入種の導入種であろう。</p>
地域の保全・啓発活動団体名	柞原八幡宮 氏子総代会
構成員数	約10名
主な活動内容	落木や枯れ枝の撤去、竹林伐採など
その他情報	大分市指定天然記念物(柞原八幡宮のクス)
範囲図	<p>●:啓発案内板設置位置(駐車場内)</p>
地理院地図(https://maps.gsi.go.jp/)を加工して作成 範囲図は大まかに公表地域等の範囲を示しているため、範囲外であっても大切な自然が残されている場所や、範囲内となっても公表地域等の特徴を満たしていない場所が含まれている場合があります。	

啓発案内板



設置写真


未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場
(おおいたの重要な自然共生地域)

この地域は、自然の恵みをもたらす生物多様性豊かな自然環境が保たれています。
優れた自然を未来につなぐため、それを学んだり守るための活動に、ご協力をお願いします。

●地域名等：杵原八幡宮の社叢

●特 徴：山地・森林にみられる貴重な生態系・生物群集
杵原八幡宮の社殿を囲むイチイガシやコジイを中心とした社叢林で「杵原八幡宮の森」として大分市の天然記念物に指定されています。また、国指定天然記念物「杵原八幡宮のクス」や大分県特別保護樹木「ホルトノキ」が生育しています。

(動画あり)



（植 物）クスノキ、ホルトノキ、イチイガシ、コジイ、スダジイ、イタジイ、イスノキ、カゴノキ、アラカシ、タブノキ、ムクノキ、カナメノキ、モチノキ、ヤブツバキ、スギ、ヒノキ、モミジなどがみられます。

●生きものの生息・生育環境を守るための取り組み
落木や枯れ枝の撤去、竹林伐採などを行っています。

大分県・大分市

表示内容